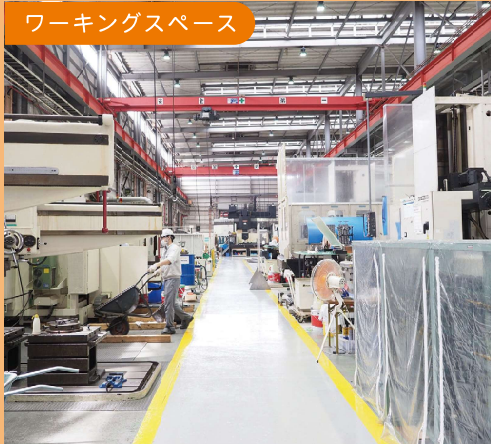


私たちが考える働きやすい職場とは、
全員が生き生きと働ける制度とお互いを思いやる風土

株式会社 ○○○○

ワーキングスペース



機械装置は従業員の動線を考えてレイアウトされており、工場内は「5S」(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)が徹底された環境です。

イチ押しスポット⇒みらい技術開発センター



2021年3月に完成した「みらい技術開発センター」。エントランスホールでは、打ち合わせやプレゼンテーションが活発に行われています。

先進技術開発のある一日 timeline



醸造食品機器メーカーである当社の主力製品、麺(こうじ)をつくる装置の温湿度の制御方法について、改善の検討をしています。新しい方法を試して上手くいった時や、過去データに基づいた予想が当たった時には大きな達成感があります。



加圧した水蒸気を使い「0.2秒」という短時間で粉体を加熱して殺菌する装置で、条件を変えてテストを行っています。多くの種類の粉に対応できるよう、繰り返し検討をします。出荷前の同装置の設定調整を行うこともあります。



入社2年目

時代に先駆けた 様々な制度の導入

注目の
取り組み

すべての社員が活躍できる風土も醸成するために、様々な制度が採り入れられています。「1時間単位の有給休暇」「企業主導型保育園との提携」「奨学金返済支援制度」「メンター・メンティ制度」など、総数は20を超えています。その中でも「子どもが小学校を卒業するまで利用可能な時短勤務・看護休暇」は、ある女性社員の妊娠をきっかけに2008年度から採り入れられた制度で、当時としては先駆的。「出産後も働き続けられる」と、育休取得率・復帰率100%を実現。このように社員の意見を積極的に吸い上げ、働きがい向上に注力している点などが日本政策投資銀行から評価され、「DBJ健康経営格付」で岡山県内初となる最高ランクを取得しています。

働きやすさ UP すべての社員の働きやすさの向上!

2008年度から
新設された制度の総数

20超



休みやすさへの取り組み

有給休暇取得平均 13.3 日!! 組合せで大型連休になる休暇制度も人気

年に1度3日連続で取得できる「リフレッシュ休暇」があり、土日祝と繋げて5~6連休にしている社員がほとんど。取得率も100%で、プライベートの充実やスキルアップのための講座・研修への参加に使用されています。有給休暇の取得平均も年々増加。入社と同時に有給休暇が10日付与されているので、何かあった時にも安心です。

働きやすさ UP 有給休暇平均取得日数アップ! 12.2日(2019)→13.3日(2020)

育児両立支援への取り組み

個人の状況に寄り添う制度により 柔軟な働き方が選択できる

育児休業以外に、子どもが1歳2か月までの間は育児休暇を「5日間」取得可能。育児のための時短勤務制度は、子どもが小学校卒業まで時短(6時間)で働け、現在4名(内男性1名)が利用中です。年間40時間・1時間単位で利用できる時間単位有給は、参観日などの学校行事や急な用事にも無理なく対応ができ、積極的に利用されています。

働きやすさ UP 子どもの看護休暇も法定の6歳を超えた12歳まで対応

生産性向上・残業時間削減への取り組み

各種ITツール導入により 残業時間が減少

生産性向上のため、各種ITツールを導入。特に生産管理システムの導入では、発注作業の手間と時間を月間400時間削減。合わせてRPA(ロボットによる業務自動化)の積極的な活用で、より創造的な仕事に時間を割ける環境となりました。残業時間を全社員が閲覧できる「見える化」により意識改革が行われ、年々減少しています。

働きやすさ UP 月平均残業時間減少! 19.75時間(2019)→18.75時間(2020)

働きやすい職場環境づくり

「食や味に敏感になってほしい」と 想いが込められたフジワラ食堂

2018年にリニューアルされた社員食堂では、醸造食品機器を手掛ける同社のお客様が生産した味噌や醤油などを使用し、従業員の健康に配慮したメニューを提供。定食と麺定食から選べて、1食350円で利用できます。



働きやすさ UP 栄養満点! 平均で1日約95食を提供